

「指差喚呼効果体感ソフト」 シムエラー 指差喚呼編

Safety learning with experience-based software
-Prevent human error by Point and Call Check-

概要

指差喚呼によるヒューマンエラー防止効果を体感するソフトです。

用途

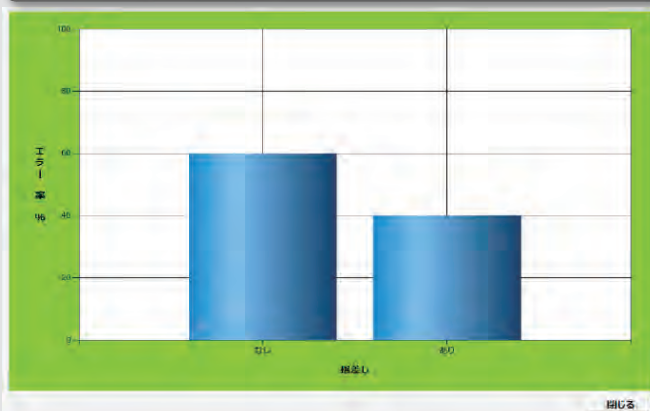
- ・ 鉄道以外でも、工場・現場・病院などで広くお使い頂くことができます。

特徴

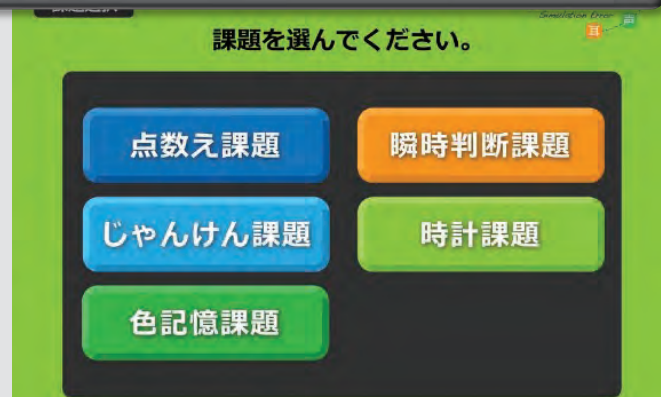
- ・ パソコン上で課題を「指差喚呼なし、指差喚呼あり」で行い、エラー率をグラフで表示します。
- ・ 体感的に指差喚呼の重要性が学べます。

特許第4937946号

■エラー率の表示



■メニュー画面



■指差喚呼なし



■指差喚呼あり



「情報伝達ミス防止訓練教材」

復唱・確認会話スキルの向上をめざして

Training method for prevention of communication error

概要

指示や情報伝達において、聞き間違いや思い込み等により認識のずれが発生するコミュニケーションエラーを防止するための学習教材です。

用途

- ・ コミュニケーションエラーの原因となる曖昧な表現や用語に気づく能力の向上や、復唱や確認会話の効果的な実施方法を学ぶことができます。



- ・ 集団研修・個人学習のどちらにも対応できます。
- ・ 鉄道現場だけではなくあらゆる職種の訓練に活用可能です。

■教材の構成

【教材の構成】

コミュニケーションエラーについて

コミュニケーションエラー発生のメカニズムについて学びます。

コミュニケーションエラー要因学習

コミュニケーションエラーの原因となる曖昧な表現や用語に気づく能力を向上させ、的確な確認ができるようにします。

コミュニケーションエラー防止対策

「復唱」と「確認会話」のポイントを具体的な会話例を用いて学びます。

実践・振り返り

学習した能力と知識を活かして、コミュニケーションを行い、振り返りを行う方法を解説します。